

## 那賀川の取水制限について

那賀川水系長安口ダムの上流において、4月の降水量は、79ミリメートルと平年値の約32パーセント、5月も133ミリメートルと少なく、平年値290ミリメートルの約46パーセントとなっております。

本日(3日)午前0時現在の長安口ダムと小見野々ダムを合わせた貯水量は、約772万立方メートルで有効容量の約18パーセントとなっております。

現在、工業用水及び農業用水について、40パーセントの取水制限を実施していますが、今後、降雨がない状態が続いた場合、6月上旬には利水容量が、無くなるものと予想されます。

この事態に対処するため、3日午前10時より第8回利水者会議を開催した結果、現在の40パーセントの取水制限の継続を決定しました。また、利水容量が無くなった場合の緊急の対応については、川口ダムを活用し、取水方法としては農業用水及び工業用水について、通常取水の取水量の60パーセントをカットした水量を保安用水として取水することを決定しました。

なお、利水者においては、徳島県湯水対策本部や国等に対して、湯水対策について、強く要望していくこと等を申し合わせました。

このような状況でございますので、節水について皆様方のご協力をよろしく申し上げます。

平成17年 6月 3日(金)  
国土交通省四国地方整備局  
那賀川河川事務所

|                       |                                   |
|-----------------------|-----------------------------------|
| 問合せ先                  |                                   |
| 国土交通省四国地方整備局 那賀川河川事務所 |                                   |
| 副所長                   | 横山 嘉夫 内線(204)<br>電話 (0884)22-6461 |
| 河川課 河川企画室             |                                   |
| 技術室長補佐                | 松 野<br>電話 (088)621-2626           |